

2023 年度

《小規模多機能型居宅介護 サービス評価》

サテライト松島

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-③④⑧）
総括表

令和6年3月29日
小規模多機能型居宅介護 サテライト松島

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月26日(17:30~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	4	2	1	7

前回の改善計画
「以前の暮らしかた10個」を利用者さんの誕生日に合わせ、計画作成、相談員が事前に調べて職員会で発表する。
前回の改善計画に対する取組み結果
目標にしていた1年間は調べて職員会で発表出来ていたが、新規の利用者さんが増えたり、職員の異動があり、その後出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	3	0	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	6	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	0	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5	0	0	7

できている点
・チームで体調の変化や気持ちの変化、つぶやきをバイタル帳に記したり、申し送りや業務内で情報を共有し、その状況にあった支援が出来た。

できていない点
・以前の暮らし方10個以上の情報を調べて共有したが、記録がフェイスシートに残されていなかった。その為職員が再度確認出来なかった。

次回までの具体的な改善計画
・新規の利用者さん、今利用されている利用者さんの生活歴をフェイスシートに記入し、確認できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月26日(17:30~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	2	4	1	7

前回の改善計画
「月の係」の職員が利用者さんの誕生日月に、本人、家族に家での様子を聞き、職員会で発表する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・目標にした1年は月の担当者がひと通り全員聞くことが出来た。しかし、その後新規の利用者には出来なかった。 ・体調の変化があった時は、家での様子を聞くようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	3	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	2	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	3	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	4	1	7

できている点
・送迎の際や連絡帳、ラインでご家族、本人より自宅での様子を知る事が出来た。

できていない点
・民生委員さんの把握が出来ていなかった。

次回までの具体的な改善計画
・独居で今の暮らしに民生委員さんが必要な方には、民生委員さんと連絡を取る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月26日(17:30~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	4	1	0	7

前回の改善計画	リモートを使った研修には出来るだけ参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・リモートを使った研修に参加できた。・パソコンがにがてな職員には、職員同士で使い方を教えあう事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	0	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	1	0	7
③	地域連絡会に参加していますか	0	7	0	0	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	2	1	7

できている点	<ul style="list-style-type: none">・資格取得に取り組むことが出来た。・研修には出来るだけ参加出来た。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットがあった時、その当日いた職員で原因と対策について話し合うことが出来なかった。
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットがあったら、その日のうちに原因と対策を職員間で話し合い、再発防止に努める。)
---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表（令和5年度）

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・ 事業所 の特徴	2015年に開所して9年目になりました。1歳から100歳まで、利用者さんは、現在は女性のみ。毎日女子会が開かれて賑やかです。無人販売も好評で、地域の方との交流を楽しみにしています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライト松島	管理者	福澤 直美		

」	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	8人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	外部評価の項目3「日常生活の支援」、4「地域での暮らしの支援」、8「質を向上するための取組」の3項目について全員で確認する。	以前の暮らし方10個をしらべて発表出来た。新規さんについては出来なかった。リモートを使った研修に参加出来た。	日々の業務をしながら、いろいろな事をやらなければいけないので、大変ですね。	外部評価の項目1「初期支援」5「多機能性ある柔軟な支援」9「人権・プライバシー」の3項目について、職員全員で取り組む。
B. 事業所の しつらえ・環境	事業所内外を整理整頓して綺麗にする。	ボランティアさんの力もお借りして、気になるところは片づけられたが、押入れの中を必要な物、必要でない物と整理が出来れば良かった。	松島の前のベンチは、座布団があることで、気兼ねをしてしまう。	出したらしまう。出しっぱなしにせず、整理整頓に心がける。
C. 事業所と地域のかかわり	アーケード下を活用して地域の方と交流する。 (餅つき、シャボン玉、夕涼み、日向ぼっこ)	アーケード下のベンチに座り日向ぼっこや夕涼みしていると、通る方が声をかけて下さった。無人販売では問い合わせも多く、交流出来ました。	知っている方は挨拶してくれるが、移動で職員さんが変わられて、挨拶しても帰ってこない方がいる。	地域の行事には積極的に参加する。道で出会ったらすすんで挨拶する。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	今年度は創造館が最後になるので、利用者さんと一緒に出掛ける機会を多く作る。	お弁当を持ってお花見に出掛けたり、地元オペラ歌手を招いてのコンサートや4年ぶりに開催されたマリンバコンサートに大勢の利用者さんをお連れする事が出来た。	創造館が無くなってしまうと、これから近くで、すぐに行ける所が無くなってしまうので困りますね。	なじみの店や外出する機会を多く作り、地域の方と交流する。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	地域の方に、事業所の行事（五平餅、運動会、餅つきなど）にお誘いして、事業所を知ってもらう。	コロナやインフルエンザで事業所内へのお誘いはしませんでした。が、五平餅、おはぎ、お餅を作ってお近所さんにお配り出来た。	民生委員さんのなり手が少ない。お互い情報交換出来るとありがたいです。	最近の様子や地域の困りごとについて、民生委員さんや地域包括と情報交換出来るようにする。
F. 事業所の 防災・災害対策	地域の方に声をかけて、AED、発電機、人力などの置き場所を知ってもらい、使い方を一緒に学ぶ。	発電機がかからなくなり、近所の機械に詳しい方に使い方を教えて頂いた。AED、人力については行えなかった。	火災が一番怖いですね、利用者さんを助けられないいけないので、何かあったら言ってください。協力します。	地域の防災訓練に参加する。防災計画の見直しを行う。

